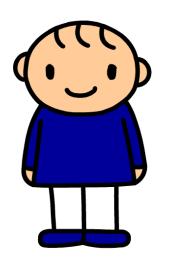


~特別支援教室巡回教員としての取り組み~

武蔵野市立第三小学校 武井 麗生

対象児童について

小学3年生Tさん



自閉スペクトラム症 診断

WISC-IV

VCI: O PRI: O WMI: A PSI: O

苦手さはあるものの 通常の学級で学ぶ力はある (本来の力が発揮できていない)

週に2時間(小集団・個別)特別支援教室にて取り出し指導

実態

書く	読む	コミュニケーション
全く書かない 授業時は伏していることが多い	内容は理解できる	うまく気持ちを言葉にできない 手が出る・固まる
こだわり	自己肯定感	人と違う方法

失敗経験が多く挑戦できない

得意なことでも参加できない



完璧主義的な様子が見られる

見通しがないと不安





代筆などの方法は嫌がる

配慮も納得しないと拒否する



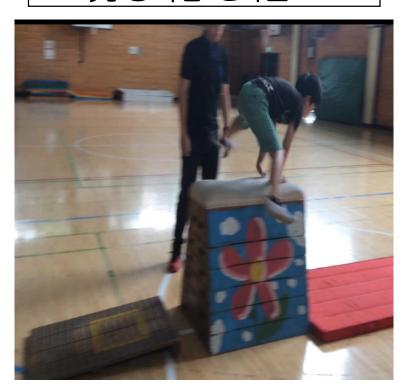
得意なこと

得意としていることは多々あるが自信はあまりないため、人前でなかなか披露しない

運動神経がよく跳び箱も軽々

ブロックパズルは簡単に完成

手先が器用で折り紙が得意







エピソード

自分の書いた字が嫌い



こだわりがあるのか、自分の書いた字が嫌い 「字、きたないから」と話す

うまく自分の思いが伝えられない



自分の嫌なこと、言いたいことをうまく伝えられず手が出てしまったり固まったりする

困難の背景

学習からみえてきた困難

十分に学べる力はもっているのに学ぶ手段をもっていないことや完璧じゃないと嫌だという思いからうまく力を発揮できていないのではないか

意欲や自信の喪失から

学習や関わりのうまくいかなさから意欲がもてず、現在のような行動に表れているのではないか

活動のねらい

学習からみえてきた困難

書きを軽減することで学習への負担感を軽減し、意欲を支える

意欲や自信の喪失から

皆から認められることでの自信の回復

気持ちの表出を支える補助

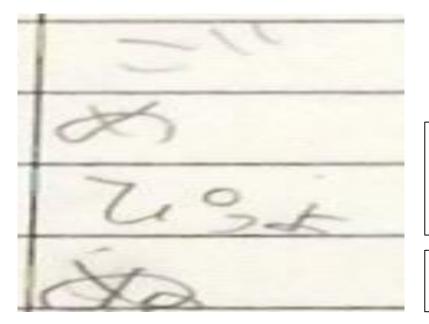
安心して関われるツールで気持ちの表出を支える

実態:学習

書く

ひらがな未定着

特殊音節も曖昧



読む

URAWSSはA評定

文字選択は適切

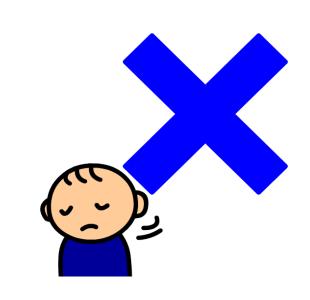
代筆

2年時、担任から の提案を拒否

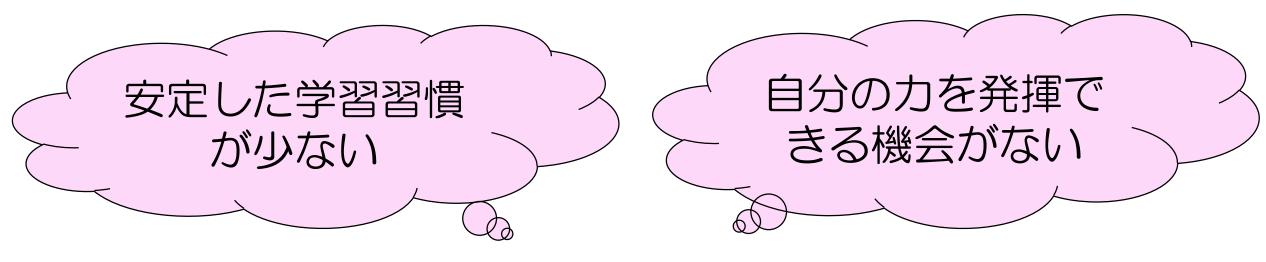
一対一でも嫌がる

授業時

ー対ーでも落ち着 かなくなると立ち 歩く



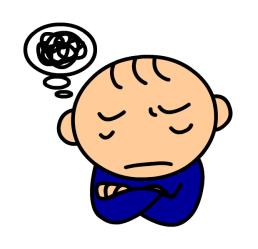
困難の背景 (学習)

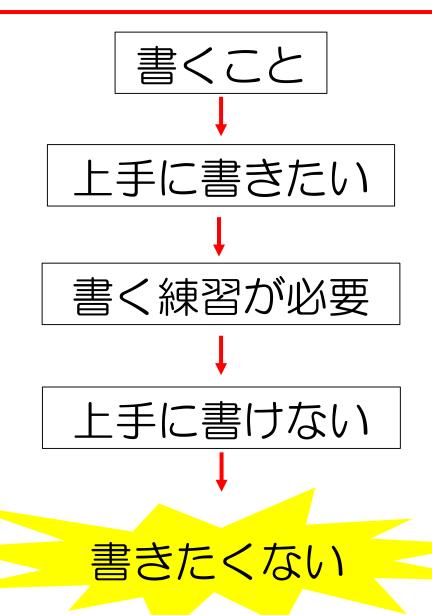


できるようになりたいけれど、どうしたらいいか分からない



困難の背景(書くこと)





課題なし

なぞり書き

運筆

鉛筆の保持

取り組み

自力でできる苦手な書きを補った学び方を知ることで、学習に 対する意欲をもつ



- 学習意欲が低下しているため、取り組もうという意欲をもてる学習方法
- 間違うことへの不安が少ない方法

少しずつ学習に向かう意欲を高め、自分の能力を発揮できるような課題に取り組ませたい

取り組み①

学習意欲を引き出すための手立てとして

本人に確実に「できる」という実感をもたせる

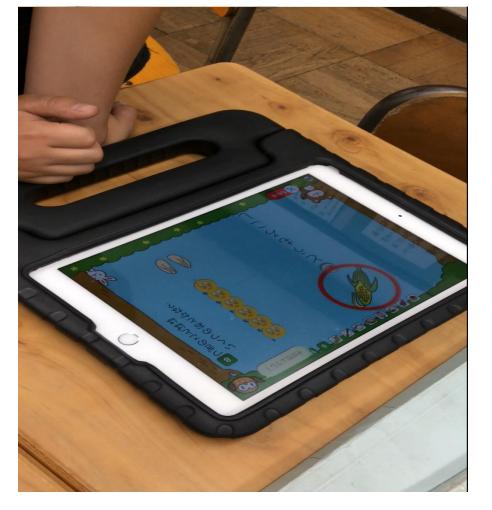
【ひらがなトレーニング】

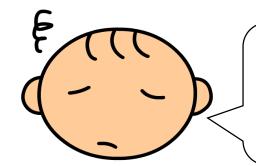


- 本人が苦手な書くことを含まない 学習課題
- できた課題が積み上げられていく ことで達成感を味わえる
- 問題を読み上げてもらえる→答え を選択するという本人が得意とす る学習方法

取り組み1

前向きに取り組み始めたのだが・・・ すぐに慣れてしまう





こんなの簡単だよ

「できて当たり前」という反応

問題が難しすぎると挑戦できないが、 簡単すぎても意味がない

取り組みつ

「できそうだけど、簡単ではない、少しの助けで達成できる」というバランスの課題でなければ取り組みの意欲をもたせるのが難しい



学習のレベルとして適切でなかったため 継続することができなかった

取り組み②

習得できていない学習課題を達成し、自信をもたせるための手立てとして

【算数忍者九九の巻】



- 前年度取り組むことができなかった九九の習得を目指す
- 失敗しても再度挑戦することができ、繰り返しによる定着を図る
- ・ 覚えていなくても選択肢から選ぶ ことで取り組みやすい
- 助けてくれる大人がそばにいなく てもよい

取り組み②

早速取り組み始めると



なんか面白い!

アプリに興味をもち、意欲的に取り組む

しかし、2の段を過ぎると雲行きが怪しくなる・・・

取り組み2

未定着の3の段から間違うことが増えてくると・・・



もういい!

アプリを中断してしまう



分からない時に解決する手立てがなく、「確認と繰り返し」をすることが本人にとって負担であった

取り組み②

次の手を考えていた夏休み明けのある日、個別支援教室の先生に呼び止められ、



先生、Tさんかけ算九九完璧に できるようになっています!

取り出し指導の際、タブレットでできるようになった九九を自

慢してくれたとのこと

なんで突然!?

取り組み2

2学期最初の指導で見せてもらうと





本当にできている!

しかも間違え ても続けてい る!



取り組み②

本人に聞いてみると



夏休み中に練習した

間違えてしまっても「しょうがない。」と呟き、続けられるようになった

感情のない機械だからこそ、間違いの 指摘を受け入れやすかったのかも

一人で学習を進めることができたこと

自分の間違いを他の人に見られることなく練習することができたこと

取り組み2



「本当はできるようになりたい」という思いが、一人 での継続した学習を支えたと考えられる

△分からない時にすぐに確認できる手段が必要だった

- Oゲーム性のある活動については有効であった
- 〇選択式であることや、間違えてもやり直せば正解が保障され ていることはよかった
- 〇一人で繰り返し取り組むことができることはよかった



正解が保障されている・選択式である課題

やることの見通しをもてる・分からない時の確認手段

取り組み③

授業の中で自分の力を発揮する機会を増やす手立てとして

[NHK for School]



- これから学習する内容を先に知ることで授業での適応を高める
- 自分の興味のある部分を中心に学ぶことができる

取り組み③

得た知識を確認する手立てとして

【ビノバ理科3年】

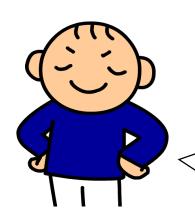


- 選択肢があり、書かずに知識の確認ができる
- クリアした単元が一目で分かり、 できるようになったことを実感し やすい

取り組み③

2つのアプリを組み合わせて自分で学習 家庭と個別支援教室にてほとんど自力ですすめる





全部ゲットしたよ!

あっという間に3年生全ての単元をクリアしてしまう

在籍学級でも変化が少しずつ・・・



学校公開で発言



指名されると発言がみられるようになる

自主的に挙手して発言することは難しいものの、答えられる 内容については発言できるようになってきている

算数のテスト

聞き取りに取り組めた 本人は母に自慢げに見せる

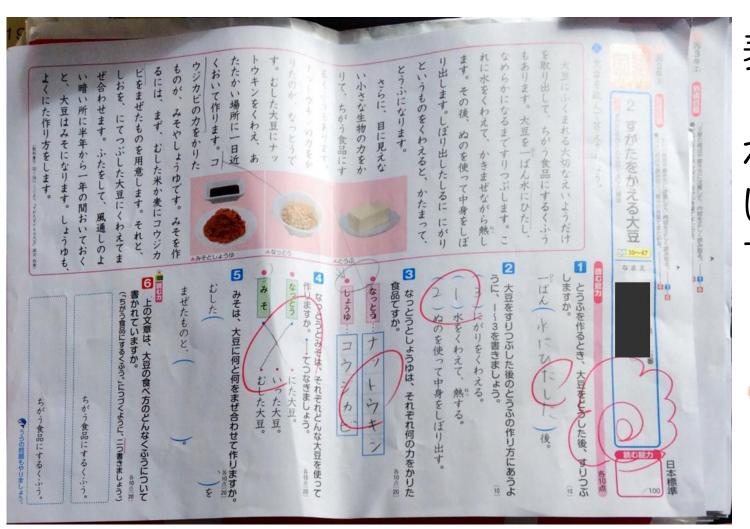


理科のテスト

理科のテストを担任が聞き取り代筆で行ったところ・・・見事に100点!

自分に自信がでてきたことで抵抗があった方法を受け入れられるようになってきているのではないか

国語も同様の方法でテストをすると、



表面の半分までできた

わからない部分は、「もう いい」と止められたことも すごい!



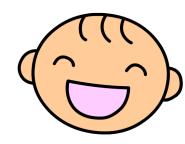
完璧でなくて もいという こだわりの軽 減がみられた

変容から考えられること

自分の力で課題を達成できたという自信

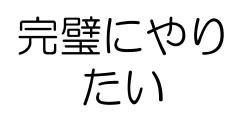
学習内容の一部を事前に知っているという安心感





) 今までは避けてきた学習や課題に挑戦できるように なってきた

実態:自信の喪失



自信のなさ

気持ちの表 現が苦手

先が見えな い不安



失敗経験による自己不全感

褒められた経験が少なく、 褒められ慣れていない

取り組み

自分が得意としていることで友達や大人に認めてもらう経験を 通して自分の良さを知る



- 自分の得意なことを人から評価してもらう経験
- 失敗してもやり直せる安心感のある方法

得意なことを人に見てもらって評価をもらえるのは嬉しそう確実に成功だけを他者に見せられる安心感のある方法がよい

取り組み(1)動画作りにチャレンジ

文字はフリック入力を活用、音楽を付けるのも楽々

【カメラアプリ】



(Inshot)



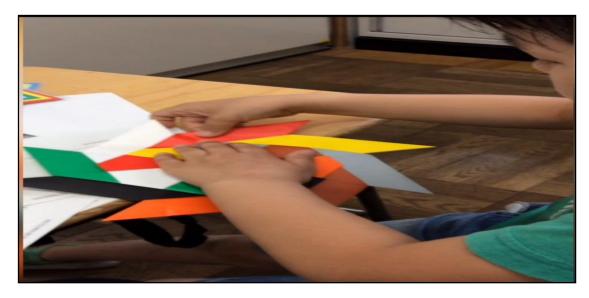




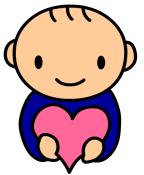


取り組み①

得意なブロック、折り紙、運動の動画を作り先生たちに評価してもらう







感想を言葉にはしないものの、嬉しそうにしている

【TaiTube】で友達に評価をもらおう



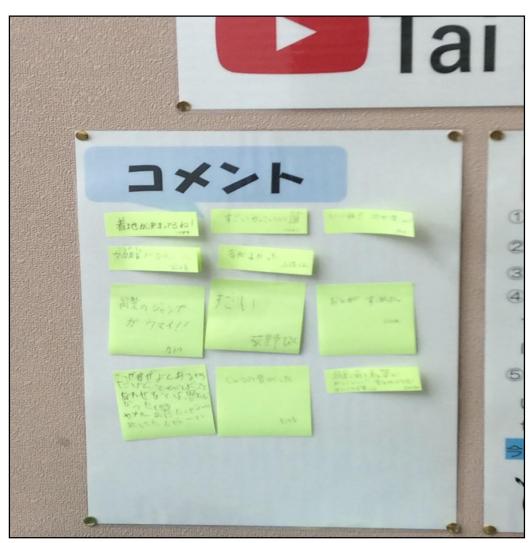
- 特別支援教室の入り口横の棚 に特設コーナーを作成
- 1台動画視聴用のタブレット を設置
- 視聴してくれた人がコメント を付箋で残せるようにした

指導日になっている火曜〜金曜、 特別支援教室を利用する人全員 の目に触れるようになる

取り組み2

TaiTubeとして初の動画を発表





多くの友達からコメントが!

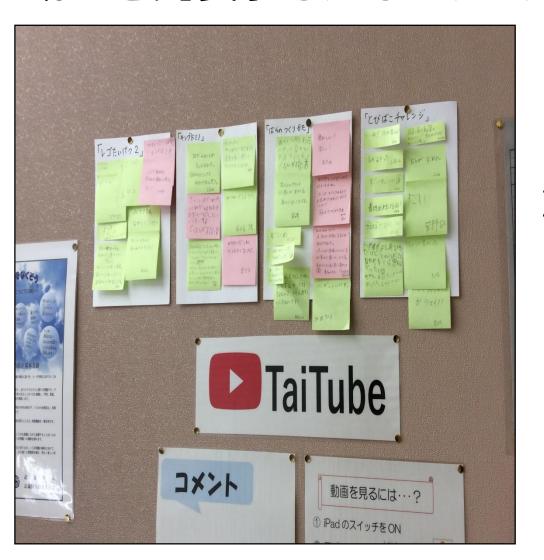


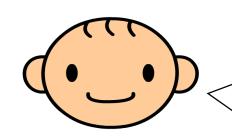
あまり見ることの ない、とってもい い笑顔でした

コメントを見て本人も嬉しそう!

取り組み2

動画を発表するたびにたくさんのコメントが!



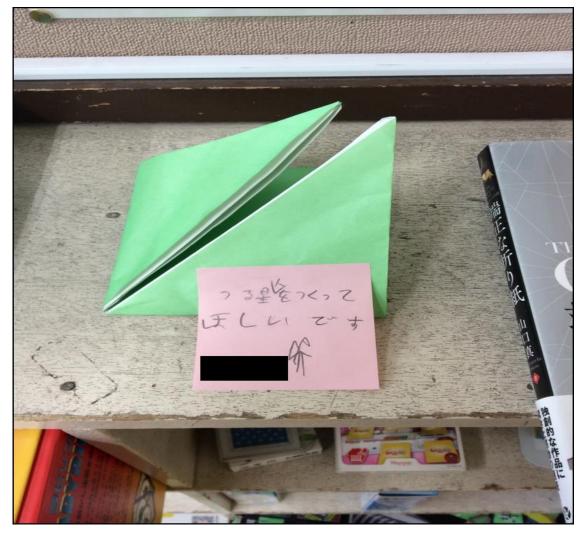


ゲーム実況もやって みよう

ボードゲームの実況動画などにも挑戦



視聴してくれた友達から依頼がくることも





できるかわからない けどやってみるか

以前は聞かれなかった前向きな 発言が出るようになってきた

変容から考えられること

成功場面の評価を受けたことで自分の得意なことに自信をもてた

失敗しても大丈夫という安心感が挑戦する気持ちにつながった





自己肯定感が高まったことで前向きな発言が増えてきたのではないか

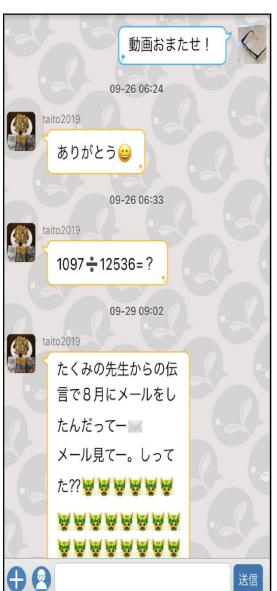
気持ちの表出を支える補助として

[ByTalkforSchool]



スタンプ、50音キーボードで入力



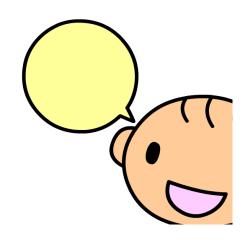




バイトークを通して気持ちを受け入れてもらった経験



自分の気持ちを言語化できるようになってきた



給食時間中にヘルプを出せる

固まらずにバイトークで伝える

トラブルを担任に伝えられる

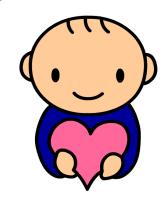
多くの先生と会話できる

変容から考えられること

【自信】と【周囲との関係性の変化】

学習で自信をもてたこと

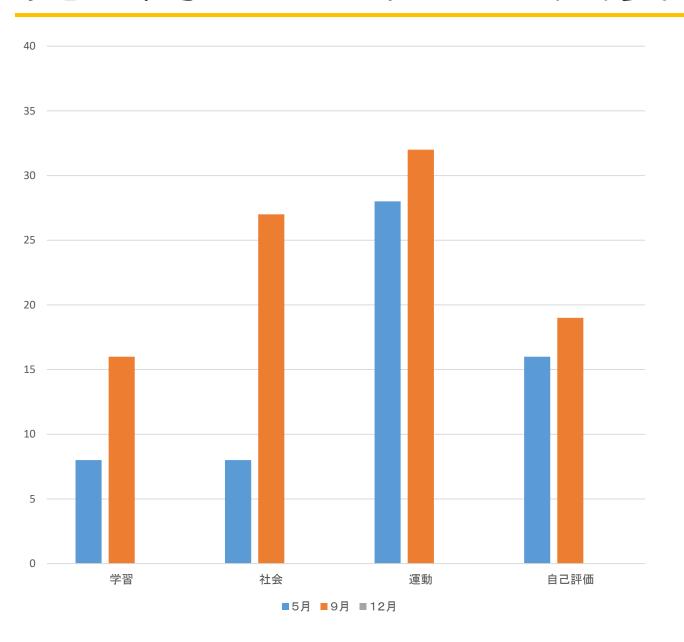
認められることで関わり への意欲が増えた



失敗に対する抵抗が減り、こだわりが軽減した

周囲とのコミュニケーションが取りやすくなった

児童用コンピテンス尺度から見える変化

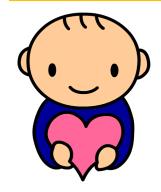


5月段階では、「わからない」と答えることが多く、 自信のなさがうかがえた

9月段階ではすべての項目 で点数の向上が見られ、自 己肯定感の向上につながっ たと考えられる

12月段階は本人からアセスメントを拒否

今後のこと



自分に自信をもち、挑戦する心を育てたい

失敗への不安やこだわりの軽減

知ることができた自分の学びやすさ

芽生え始めた自信

これまでの学びを大切に、もっと自分自身を好きになる様々なことに挑戦する心のエネルギーを支えたい



ご清聴ありがとうございました

